



ROTARIANS
UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン
奉仕に結束
平和に献身



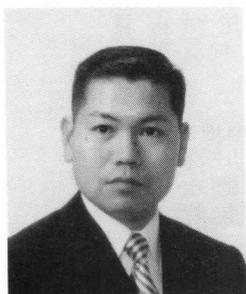
会長 吉野 勲 幹事 板垣広志 クラブ奉仕 高橋良士 職業奉仕 飯野準治 社会奉仕 佐藤元伸 国際奉仕 阿蘇司朗 青少年奉仕 菅原辰吉

出席報告：会員 81 名 出席 63 名 出席率 80.88 % 前回出席率 82.35 % 修正出席 67 名 確定出席率 89.71 %

ゲストスピーチ

(社) 鶴岡青年会議所の現況と事業計画

(社) 鶴岡青年会議所理事長 佐藤 友行氏



1988年度(社)鶴岡青年会議所第22代目理事長を仰せつかりました佐藤友行と申します。日頃鶴岡R.C様には私共青年会議所メンバーが公私にわたりまして御指導御鞭撻をたまわっております事を厚く御礼を申し上げます。次ぎでござい

ます。今年度(社)鶴岡青年会議所の現況と今年度事業計画等につきまして若干御説明を申し上げます。私共青年会議所は明るい豊かな地域社会を築き上げる事をめざしまして、又、自らの自己修練を通じて社会に奉仕しようという20才から40才までの年齢制限をもって活動している青年達の集まりであります。明るい豊かな社会創りを標榜しまして、それを推進する中で様々な事業を展開しているわけですが、とりわけCD、コミュニティデベロップメント、社会開発運動をもっとも重視した事業として活動を行っております。この地域開発を抽象的に言いますと、「人間性豊かな社会を創る」ことであると同時に「健康で文化的な社会の建設」を意味しているわけでございます。このような観点から私共のJC運動は全て地域社会をより良くしようという目的から生まれておりまして、自分達の子孫に立派な地域社会を残そうという使命感から取り組んでおるわけでございます。現在、この庄内は時代の激流の中で大きな変貌を余儀なくされております。庄内空港を始めとして高速交通網の整備が図られると同時に、高度情報化、国際化、高齢化、又女性の社会進出等、大きな波が次々に押し寄せております。このような情勢の中で地域間格差の問題や、都市の没個性化等私共の予想以上の大変革が来たるべき21世紀に向けて醸成されつつあるように思うわけでございます。

私共の親組織であります日本青年会議所の今年度会頭川越宏樹君がその所信に、地球新時代、地域新

時代、JC新時代、人間新時代と21世紀に向けて大変革の時代に入ったと位置づけまして、青年として時代の変化への予見と対応を常にはかれるJC運動を提唱しておりますが、私共もその意を受けまして今年度の事業を企画致しております。今年度の鶴岡青年会議所のスローガンは「受けとめよう大きな期待、創ろう 築こう 活き活き鶴岡」と決定し、JCへの社会的期待にこたえられる運動なり活動なりを精一杯展開して参りたいと思っております。

今年度私は、五つの基本方針の基に各種事業を行って参りたいと思っております。その一つは「地域の国際化へグローバルな視点で取り組もう」。これは地域の国際化へ自ら意識改革を行いながら国際化への対応をはかろうという事で、「地域の国際化シンポジウム」開催を通じて取り組みたいと思っております。又、「我が郷土の歴史と文化を見直そう」。私共はこの鶴岡に住んでいながら、以外に地元の事を知らなすぎるのではないかという反省の意味をこめて城下町鶴岡の歴史と文化を学びながら、城下町を核にした町づくりを提言する為に、全国城下町シンポジウムを1990年度に誘致したいと考えております。又、「自らを研鑽し地域の将来を担う人材の育成」大都市への人材の流出をくい止める為にも、東北インテリジェント・コスモス構想のような地方の人材の掘りおこしと育成に積極的に協力すると共に、自ら研鑽を積みながら地方の将来を担える有為な人材にならねばと考えております。又、「未来を託せる青少年の育成」。これは小学生から高校生まで月山牧場でポニーを媒体にした自然キャンプを通して、子供達の健全育成をはかりたいと企画致しております。又、「組織の活性化に気配りの精神をもとう」という事で「たかがJC、されどJC」と、JC内部でも社会の縮図と位置づけ、厳しさをもって運営し、活性化に結びつけようと考えておるところでございます。この他にも酒田・余目両JCとの協同事業として、7月には日本海沿岸東北自動車道の建設促進へ、民間レベルでの盛り上げとして「日本海夕

庄内空港の建設を推進しましょう

日ラインシンポジウム」を企画し一大イベントを計画しておるところでございます。

以上のような事業の他に鶴岡ふるさと祭りへの参加等、対内対外共多くの事業を行ってゆきたいと思っておりますが、J.Cは若い者達の集まりであり、

いろいろ行き届かぬ事が多々あるかと思えます。鶴岡R.C様には我々J.Cメンバーが教えを乞う事もあろうかと思えますが、どうか今後共御指導、御叱正をたまわれれば大変有難いと思えます。よろしくお願い申し上げる次第でございます。

会長報告

吉野 勲 君

2月28日午後2時半より、湯の浜竹屋ホテルに於いて庄内分区会長・幹事・会長エレクト会議が持たれました。議題についてはポリオ・プラス計画についての募金額の増額について高橋分区代理より、先に行われた地区の会議報告についてお話しがあり、各クラブでもこの問題については色々と検討され、前向きに考えてもらいたいとの事でありました。当クラブでも本日理事会を開催致しましたので報告します。追加募金方法であります、会員個人からの寄附とロータリー以外の一般企業その他からの寄附を期待するという事でありまして、山形新聞を通じて一般の方々にもR.Cが提唱しているポリオ・プラス計画について周知してもらうため、広告掲載をする事に決定しているとの事でした。経費については、会員1人250円×会員数の人頭分担当金を以ってクラブより分区に支払うとのことであります。

昭和62年11月17日御入会頂きました山形ケンウッド代表取締役社長の伴公明君がこの度、社命に依り東京の方にご栄転なされ退会される事になりました。誠に残念ではありますが、今後益々の御活躍を会員一同お祈りいたします。後程ごあいさつを頂きます。

幹事報告

板垣 広志 君

- 1988国際ロータリー年次大会のご案内
場 所 U.S.A. Pennsylvania. フィラデルフィヤ
期 日 5月21日～25日
参加希望者は事務局まで
- 余目R.C例会変更…映画鑑賞のため
期 日 3月11日(金) 午後6時
場 所 湯殿山食堂
登録料 1,500円
- 台中港区R.C会報到着

退会挨拶

伴 公明 君

突然の事で私自身も戸惑っておりますが、実は本日は新入会員のスピーチに当っておりましたが、先週東京の方へ出張がございまして心の準備も整い、今日の会員スピーチに備えておりましたが、東京に着いたところ転勤命令が待ち受けておりました。

鶴岡での生活は非常に人情あるあたたかい御厚誼をいただき、私の人生にとりまして貴重な数頁を刻まれる事と思われまふ。特に最後の頁は鶴岡R.Cの皆様にご温かく迎えていただき御厚誼をいただきました事、社会への奉仕という事の心を教えていただきました事を、私の鶴岡での最後のページに書き込む事が出来まして大変嬉しく思っております。短かい期間でしたが本当にありがとうございました。

30周年記念事業委員会

市川 輝雄 君

30周年記念事業委員長の小松広穂君の死去に伴ないまして後任に風間真一君、副委員長に加藤賢君にお願い致しましたので、宜敷く御協力下さい。

親睦活動委員会

- 3月会員誕生
佐藤 昇 君 . 佐古田義明 君
斎藤 寿一 君 . 飯野 準治 君
手塚 林治 君 . 若生 恒吉 君
佐藤 忠 君 . 鈴木 茂男 君
中野 清吾 君
- 3月奥様誕生
高田 紀子 様 . 板垣地永子 様
早坂 保江 様 . 石川 徳江 様
高橋 多恵子 様 . 秋野 順子 様
皆川 直子 様 . 佐藤 晴子 様

出席委員会

佐々木 詰彦 君

- 年間皆出席
12年間皆出席 迎田 稔 君
3年間皆出席 飯野 準治 君
2年間皆出席 関原 亨司 君
- 2月100%以上出席 8名
150% 張
125% 秋野(昭)・板垣(広)・三井(健)・新穂・佐々木・若生・吉野
- 2月100%出席 44名
阿蘇・藤川・布施・荒井・石井・石川・石黒・市川・飯野・黒谷・小池・川上・三井(賢)・毛呂・迎田・松田・皆川・村中・中江・中沢・斎藤(隆)・佐藤(昇)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・菅原・鈴木(弥)・荘司・関原・庄司・鈴木(茂)・斎藤(昭)・高橋・丹下・鈴木(肇)・杉澤・塚原・忠鉢・松沢・碓氷・山口・笹原(信)・日向

スマイル

伴 公明 君 一度もスマイルをしていませんので、最後の機会です。スマイル致します。

ピジター

温海 R.C 本間 儀左 門 君
齋藤 五郎 八 君
鶴岡西 R.C 三井 盾 夫 君